

## 公営企業の業務状況

### 1 病院事業の業務状況

#### (1) 事業の概要

滋賀県病院事業では、高度専門医療を提供し、県民の健康増進と保健福祉の向上を図るため、次の3センターを運営しています。

病 院 名	診 療 開 始	診療科	病 床 数	建物延面積
成 人 病 セ ン タ ー	昭和 51 年 4 月	19 科	541 床	72,016.09 m <sup>2</sup>
小児保健医療センター	昭和 63 年 4 月	9 科	100 床	9,436.06 m <sup>2</sup>
精 神 医 療 セ ン タ ー	平成 4 年 9 月	3 科	100 床	8,151.09 m <sup>2</sup>

#### 患者の利用状況

平成 19 年度における県立 3 センターの利用実績（患者延数）は、入院が 180,832 人、外来が 271,544 人で、前年度に比べて、入院は 11,489 人の減少、外来は 33,790 人の減少となりました。

なお、各センターの近年の利用状況は、次のとおりです。

#### 患者数

（単位 人）

区 分		平成 17 年度		平成 18 年度		平成 19 年度		
		上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	
成 人 病 セ ン タ ー	入 院	患者延数	75,046	73,608	72,756	65,619	61,502	63,490
		1日平均	410.1	404.4	397.6	360.5	336.1	346.9
	外 来	患者延数	124,078	120,727	119,121	109,231	99,154	96,444
		1日平均	1,017.0	1,006.1	953.0	910.3	799.6	797.1
小児保健医療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	12,253	11,623	11,377	12,264	13,436	13,342
		1日平均	67.0	63.9	62.2	67.4	73.4	72.9
	外 来	患者延数	21,023	21,964	22,786	23,812	21,407	22,693
		1日平均	172.3	183.0	182.3	198.4	172.6	187.5
精 神 医 療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	15,675	15,148	14,934	15,371	14,302	14,760
		1日平均	85.7	83.2	81.6	84.5	78.2	80.7
	外 来	患者延数	11,167	11,194	14,846	15,538	15,895	15,951
		1日平均	91.5	93.3	118.8	129.5	128.2	131.8
合 計	入 院	患者延数	102,974	100,379	99,067	93,254	89,240	91,592
		1日平均	562.7	551.5	541.3	512.4	487.7	500.5
	外 来	患者延数	156,268	153,885	156,753	148,581	136,456	135,088
		1日平均	1,280.9	1,282.4	1,254.0	1,238.2	1,100.5	1,116.4

#### 建設改良の状況

平成 18 年度から繰り越した成人病センターのアスベスト除去工事を、平成 20 年 3 月に完了しました。また、医療の高度化に対応するため、県立 3 センターで引き続き医療機器の整備等を行いました。

## (2) 経理の状況

### 予算の補正の状況

平成20年2月県議会定例会において、入院収益の減少等により、収益的収入を707,625千円減額し、経費の減少等により、収益的支出を208,114千円減額補正しました。また、成人病センターにおける公的資金補償金免除繰上償還の実施等に伴い、資本的収入を1,423,340千円、資本的支出を1,433,781千円、それぞれ増額補正しました。

### 平成19年度予算の執行状況

平成19年4月1日から平成20年3月31日までの予算の執行状況は、次表のとおりです。

#### 収益的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
病院事業収益	16,598,000	-	707,625	15,890,375	15,919,380	100.2
医業収益	13,873,382	-	762,644	13,110,738	13,133,424	100.2
医業外収益	2,491,118	-	49,404	2,540,522	2,545,865	100.2
附帯事業収益	233,500	-	5,615	239,115	240,091	100.4
病院事業費用	17,397,000	-	208,114	17,188,886	16,974,681	98.8
医業費用	16,326,330	-	212,930	16,113,400	15,913,553	98.8
医業外費用	837,170	-	799	836,371	825,367	98.7
附帯事業費用	233,500	-	5,615	239,115	235,761	98.6

#### 資本的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
資本的収入	1,033,000	182,600	1,423,340	2,638,940	2,555,815	96.9
企業債	457,700	151,000	1,434,000	2,042,700	1,968,900	96.4
負担金	575,300	-	10,660	564,640	564,640	100.0
補助金	-	31,600	-	31,600	22,275	70.5
資本的支出	1,920,000	183,629	1,433,781	3,537,410	3,453,404	97.6
建設改良費	496,643	183,629	12,959	667,313	583,309	87.4
企業債償還金	1,423,357	-	1,446,740	2,870,097	2,870,095	100.0

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、内部留保資金等で補てんしました。

### 企業債の状況

平成20年3月31日現在の企業債の現在高は、23,715,002千円です。

### 決算の状況

#### 損益収支

事業収益は、患者数の減少による医業収益の減少等により、対前年度比2.6%減少の15,896,215

千円となりました。また、事業費用は、材料費の減少等による医業費用の減少等により、対前年度比0.5%減少の16,951,258千円となりました。この結果、当年度純損失は、前年度より331,638千円増加し、1,055,043千円となりました。

#### 財務状況

平成19年度末の総資産は、減価償却による有形固定資産の減少等により、前年度より1,285,118千円(3.2%)減少して39,199,777千円となりました。これに対して負債は未払金の増加等により75,832千円(4.9%)増加して1,633,920千円と、資本は企業債の償還等により1,360,950千円(3.5%)減少し37,565,857千円となりました。

#### 比較損益計算書(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで) (単位 千円)

科 目	平成19年度(A)	平成18年度(B)	比 較 増 減	
			(A) - (B)	(A)/(B) %
事 業 収 益	15,896,215	16,316,495	420,280	97.4
医 業 収 益	13,120,954	13,537,783	416,829	96.9
医 業 外 収 益	2,535,250	2,553,255	18,005	99.3
附 帯 事 業 収 益	240,011	225,457	14,554	106.5
事 業 費 用	16,951,258	17,039,900	88,642	99.5
医 業 費 用	15,748,568	15,823,730	75,162	99.5
医 業 外 費 用	966,991	1,006,444	39,453	96.1
附 帯 事 業 費 用	235,699	209,726	25,973	112.4
当年度純利益(は損失)	1,055,043	723,405	331,638	145.8

#### 比較貸借対照表(平成20年3月31日現在) (単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成19年度	平成18年度	比較増減	科 目	平成19年度	平成18年度	比較増減
固定資産	31,652,168	33,002,692	1,350,524	流動負債	1,633,920	1,558,088	75,832
流動資産	6,834,373	6,712,303	122,070	負債合計	1,633,920	1,558,088	75,832
繰延勘定	713,236	769,900	56,664	資本金	40,130,094	41,031,289	901,195
				剰余金	2,564,237	2,104,482	459,755
				資本合計	37,565,857	38,926,807	1,360,950
合計	39,199,777	40,484,895	1,285,118	合計	39,199,777	40,484,895	1,285,118

#### (3) 平成20年度の事業および予算の概要

平成18年度に、経営の効率化、健全化を図るため、地方公営企業法を全部適用し、病院事業管理者として病院事業庁長を設置するとともに、病院運営の基本方針として「滋賀県立病院中期計画」を策定しました。平成20年度も引き続き、この中期計画を基本としつつ、県立病院の使命である高度専門医療の提供や患者サービスの向上に向けて取組を進めます。

成人病センターでは、がん・心臓疾患・脳血管疾患の3大生活習慣病を中心とした高度専門医療機関とし

て、引き続き診療体制の充実と施設の効率的な運営を図ります。特に、がん診療連携拠点病院として診療機能の強化、地域医療機関との連携や相談支援センターの機能充実により、がん医療の充実・強化を図ります。また、「琵琶湖マザーホスピタル事業」として医師養成機能や医師派遣・研修機能を整備し、危機的な状況にある県内の産婦人科対策に取り組めます。

小児保健医療センターでは、一般病院では対応できない障害児医療、小児慢性・難治性疾患を中心とした医療機能の充実・強化を図ります。また、地域医療連携室の充実や在宅看護に対する支援などを行い、3次医療機関として地域連携を積極的に進めます。

精神医療センターでは、県民の精神医療を担う中核施設として、専門治療および救急医療の実施に重点を置くとともに、回復途上の精神障害者に対して生活機能の回復訓練を行い、早期の社会復帰、社会参加を促進します。

経営管理課では、良質な医療を県民に提供するため経営の健全化を図る必要があることから、公立病院改革プランを策定するとともに、中期計画を基本に、公共性と経済性を最大限に発揮した病院運営を図るため県立3センターとともに経営改革を推進します。

## 平成20年度当初予算の概要

### 収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左の内訳			
			成人病センター	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
病院事業収益		16,408,000	12,238,600	2,599,600	1,501,600	68,200
	医業収益	13,847,895	10,935,961	1,949,351	897,058	65,525
	医業外収益	2,326,705	1,302,639	416,849	604,542	2,675
	附帯事業収益	233,400	-	233,400	-	-
病院事業費用		17,164,000	13,056,000	2,560,100	1,479,700	68,200
	医業費用	16,224,514	12,513,025	2,243,618	1,399,671	68,200
	医業外費用	706,086	542,975	83,082	80,029	-
	附帯事業費用	233,400	-	233,400	-	-

### 資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左の内訳			
			成人病センター	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
資本的収入		1,116,000	757,900	296,500	61,600	-
	企業債	484,600	237,000	213,600	34,000	-
	補助金	7,000	7,000	-	-	-
	負担金	624,400	513,900	82,900	27,600	-
資本的支出		1,999,000	1,484,400	372,200	142,400	-
	建設改良費	531,645	279,000	218,145	34,500	-
	企業債償還金	1,461,655	1,202,428	152,691	106,536	-
	投資	5,700	2,972	1,364	1,364	-

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、内部留保資金等で補てんします。